

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「表現」	教員氏名	山本美貴子／須藤みぎわ
学年	1年	開講学期	前期・後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		
テーマ	「領域表現」に示される乳幼児の豊かな感性や表現を育む為の知識・技術・感性を獲得する		
ディプロマポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>①理論学習： 領域表現の変遷・乳幼児の遊びや生活・表現の特徴・発達の姿等。ICTを活用</p> <p>②演習： 事例や映像資料を通して、日々の生活や遊びの場面での乳幼児の素朴な表現、造形・音楽・言語・身体表現等の表現方法を自由に組み合わせ自分なりに表現する活動を事例をと体験・体感する。映像資料を活用</p> <p>③グループによる課題： 仲間と協働して表現する体験的・共感的な学習を通して、表現活動の立案・発表・省察（幼児の表現を支える為に、絵本を題材に、言葉・音楽・音・動き・声・形・色などを創意工夫して、表現する楽しさを味わう活動を計画する） ＜注意事項＞「保育に必要な理論を学ぶ意欲」と、保育者として子どもと豊かに関わり育ちを支える為の「表現力を磨く積極的な参加態度」「他者と協力する前向きな姿勢」を要する。</p>		
授業の到達目標	<p>①乳幼児の表現に関わる保育内容の変遷を知り、現行「領域表現」の内容、乳幼児の遊びや生活における領域表現の位置付けを理解する</p> <p>②乳幼児の表現の特徴、表現の発達や環境を通してそれを促す要因、乳幼児が他者とコミュニケーションにする上で様々な表現が果たす役割を理解する</p> <p>③グループ活動で協働性・共感性を養い、乳幼児の生活や遊びの中での素朴な表現を引き出し共感しできるようになる。豊かな感性や表現力を育む為の保育者としての表現ができるようになる。</p> <p>④様々な表現の基礎的な知識技能を生かし、身近な環境や音・形・色・手触り・動き・声等を工夫して表現することを楽しみ、共感しあう乳幼児の創造的・想像的表現活動を計画・実践できるようになる。</p>		
テキスト	授業内で随時ワークシートを配布		
参考書	『幼稚園教育要領』文部科学省・『保育所保育指針』厚労省・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』内閣府（平成29年3月告示） 『乳幼児の音楽表現』小西行郎他（2016） 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	ワークシート課題：「乳幼児期の心身と表現行動・表現遊びの発達の姿」、グーグルクラス利用については授業内で説明する		
課題の確認と成績評価方法	①授業での課題・ICT課題の取り組み（50%） ②グループによる課題（50%）創作への取り組み・発表内容・発言やレポート内容		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	授業の目的と年間の授業計画・諸注意。幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における「領域 表現」の音楽に関わる基本的な考え方を知る。
	授業外指示	「幼稚園教育要領」文部科学省・「保育所保育指針」厚労省・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」内閣府(平成29年3月告示)の、「領域表現」について読んで理解する
第2回	テーマ 内容	乳幼児の表現に関わる「領域 表現」の保育内容の変遷を知る
	授業外指示	「幼稚園教育要領」文部科学省・「保育所保育指針」厚労省・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」内閣府(平成29年3月告示)の、「領域表現」について熟読する
第3回	テーマ 内容	乳幼児の遊びや生活における「領域表現の位置付け」を理解する
	授業外指示	<課題>学習した内容をまとめてワークシート「乳幼児期の心身と表現行動・表現遊びの発達の姿」作成
第4回	テーマ 内容	事例や映像資料を通して、乳幼児の表現行動の特徴、表現の発達の姿、年齢や発達に応じた表現遊びや活動を学ぶ(ICT)
	授業外指示	<課題>学習した内容をまとめてワークシート「乳幼児期の心身と表現行動・表現遊びの発達の姿」作成
第5回	テーマ 内容	事例を通して生活や遊びの中で子どもが表現する姿を学び、言葉・音楽・音・動き・声・形・色等から感じたことや考えたことを、子どもが自分なりに表現して楽しむ力を養う保育方法・保育内容を考える
	授業外指示	<復習>授業で学習した様々な表現方法についてまとめる
第6回	テーマ 内容	事例を通して、素朴な表現から創造性・想像性を豊かに育む表現活動を計画する—乳幼児の表現を引き出し受け止め共感して、表現活動を展開する方法を知る
	授業外指示	<復習>授業で学習した様々な表現遊びや活動についてまとめる
第7回	テーマ 内容	グループによる課題活動①:活動の目的と内容の確認—子どもの表現を支え豊かな感性と表現を育む為の「保育者自身の感性・表現力・基礎的な知識や技術」が重要であることを知る
	授業外指示	<復習>授業で学習した様々な表現方法・遊びや活動を整理し、創造的な表現を引き出す活動プランを考える
第8回	テーマ 内容	グループによる課題活動②:題材とする絵本を選ぶ—乳幼児の表現の特徴や素材の特性を生かした表現を自分なりに実践する為に学んだ知識や技術を活用して題材を選ぶ
	授業外指示	<予習>学習の準備として、表現活動にふさわしい絵本を探す。活動のプランや指導計画を考える
第9回	テーマ 内容	グループによる課題活動③:言葉・音・動きからコミュニケーションする表現を創作する—生活や遊びにおける乳幼児の表現を生かし他者とコミュニケーションする表現を育てる
	授業外指示	<復習>授業で学習した様々な表現方法・遊びや活動を整理し、創造的な表現を引き出す活動のプランや指導計画を考える

第10回	テーマ 内容	グループによる課題活動④:活動計画を立てる —様々な乳幼児の発達の特徴や表現の基礎的な知識・技能を出発点に計画を立てる
	授業外指示	<復習>乳幼児の創造的な表現を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する
第11回	テーマ 内容	グループによる課題活動⑤:活動の創作・準備—様々な表現を感じる・みる・聴く・楽しむことを通して、 表現する楽しさを実感しイメージを豊かにする
	授業外指示	<復習>乳幼児の創造的な表現を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する
第12回	テーマ 内容	グループによる課題活動⑥:表現内容の工夫—身近な環境・身のまわりのもの・自然の中から素材を 探し特徴を捉えて工夫することで、より豊かなもの美しいものや心を動かすものを創造する感性や表現 力を獲得する
	授業外指示	<復習>乳幼児の創造的な表現を育てる実践を目指し、計画を完成する
第13回	テーマ 内容	グループでの創作の発表と相互評価①表現することを楽しむ・多様な表現に触れ学ぶ
	授業外指示	自他グループの発表を通して乳幼児の表現を育む保育者の役割を事後学習
第14回	テーマ 内容	グループでの創作の発表と相互評価②表現することを楽しむ・多様な表現に触れ学ぶ
	授業外指示	自他グループの発表を通して乳幼児の表現を育む保育者の役割を事後学習
第15回	テーマ 内容	活動の振り返りと考察—表現を受け取る他者の様子から計画の妥当性や反省点を知る。他者の表現 を受け取り、より豊かな表現を目指す
	授業外指示	<予習>『幼稚園教育要領』文部科学省・『保育所保育指針』厚労省・『幼保連携型認定こども園教育・ 保育要領』内閣府(平成29年3月告示)の、「領域表現」、創作活動のワークシートを振り返る